分散系及び界面物性研究会第 52 回例会の参加募集

主　催：日本レオロジー学会　分散系及び界面物性研究会

日　時：2026 年 12 月 4 日（金）　13:30〜17:00

会　場：DIC ビル　2 階 大会議室

〒103-8233　東京都中央区日本橋 3-7-20

対面のみの開催となります。以下は現地へのアクセスのご案内サイトです。

https://www.dic-global.com/pdf/about/facilities/headoffice.pdf

正面入口から入り、右手の階段でそのまま 2F にお上がりください。

JR 東京駅から；

八重洲中央口から八重洲通りを直進 300m、中央通りを左折して 50m

東京メトロ銀座線・東西線、都営浅草線 日本橋駅から；

B1 出口から銀座方向に直進 100m

定　員：80 名（先着）

主　題：　分光法を用いた食品・ペースト・溶液の分子間相互作用と物性評価の最新事例

趣　旨：当研究会では食品、顔料、塗料、化粧品など、様々な分散系を対象として、実験方法や解析方法の解説および最新の知見のご紹介に努めて参りました。第 52 回例会では、食品やソフトマターの複雑な性質をいかにして計測し評価するのか、計測と解析技術の最新情報をご紹介いただきます。

長岡技術科学大学の高橋勉先生には、濃厚粒子分散系を主題とし、降伏に伴う流動現象の基本的な考え方からその計測手法まで最新情報をご紹介いただきます。レオ・オプティクスやナノインデンテーション計測の基礎から、食品における濃厚粒子分散系の典型例であるマヨネーズの計測・解析事例まで、幅広く解説していただきます。

農研機構の池羽田晶史先生には、近赤外分光法に多変量解析を適用した食品分析事例に加え、溶液の分析事例をご紹介いただきます。ご講演では、多変量解析により、近赤外吸収スペクトル全体の変化を食品や溶液の内部状態の違いや物性と化学的状態の変化、そして食感や味覚に結びつける新しい試みについて解説していただきます。

これらの計測・解析手法は、食品のみならず、様々な材料・化粧品等に応用できる可能性をもちます。分野・業界を問わず、分子構造やメソスケール構造と物性との関係を探る新しい計測手法に興味をおもちの方、分散系の物理化学と物性に興味をおもちの研究者、開発担当の方々に、奮ってご参加いただければ幸いです。

プログラム

13:00　受付開始

13:30　開会のご挨拶

13:35～15:05　**講演１：長岡技術科学大学　機械工学分野　高橋 勉 先生**

「マヨネーズとマヨネーズ風ドレッシングを見分ける

～クリーム・ペーストのレオロジーと評価手法の開発～」

概要：クリームやペーストは粘度曲線が同一でも使用感や食感が大きく異なるものがある。これらの違いを見抜く手法は果たして存在するのか？レオメータによる測定レシピやレオ・オプティック計測技術、さらにはナノインデンテーション試験などの最新技術を紹介する。

15:05～15:20　休憩

15:20～16:50　**講演 2：農研機構　食品研究部門　池羽田 晶史 先生**

「近赤外分光法で何がわかるのか：多変量解析による食品分析から液体の相溶性評価まで」

概要：近赤外分光法の特徴と、多変量解析を活用した食品分析などの応用を概説する。さらに、水素結合などの分子間相互作用を捉える分光法としての特徴に着目し、液体の相溶性や相分離前駆現象の評価事例について紹介する。

16:50　閉会のご挨拶

（プログラム終了後、講師との名刺交換、質疑、意見交換のための時間を設ける予定です）

18:00*～20:00　懇親会　24 名（先着）

■店名：THE R.C. GATE 八重洲店

http://www.logic-of.com/hommachi/

＊懇親会の開始時間は、講演会の終了時間により前後する場合があります

参加費：一般（会員）2,000 円、一般（非会員）3,000 円、学生無料

懇親会費：一般 5,000 円、学生 2,000 円

懇親会は会場に限りがありますので、先着 24 名までに限定させていただきます。

申込期限：2026 年 11 月 27 日（金）

申込方法：参加をご希望の方は、下記リンクの google form よりお申し込みください。

https://forms.gle/6Bvbuu2f9ETF7Tyx6

お申込後、登録されたメールアドレスに「事前決済」サイトの URL が届きますので、アクセスいただき、事前決済をお済ませください。

メールが届かない場合、お手数をお掛け致しますが事務局までお問合せ下さい。

支払方法：受付メールでのご案内に従い、事前決済サイト（EventRegist）よりお支払ください。（各種クレジットカード・PayPal）。

支払期限：2026 年 11 月 30 日（月）

- セキュリティの関係で google form にアクセス出来ない場合、事務局までメールにてお問合せください。
- 講演参加費および懇親会費の領収書は当日受付でのお渡しとなります。
- 当日は受付でお名前をお伝えください。

連絡先：分散系及び界面物性研究会　事務局

E-mail: srj.dispsystem1987@gmail.com

分散系及び界面物性研究会　主査　藤井修治

東洋大学食環境科学部

〒351-8510 埼玉県朝霞市岡 48-1

E-mail: fujii034@toyo.jp